

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査日	2018年	1月	29日	記入者	亀田幸英
調査者名	小倉	亀田	鈴木	橋詰	

調査対象先	岡寺(真言宗豊山派)						
所在地	高市郡明日香村岡806			電話番号	0744-54-2007		
代表者 調査対応者	川俣海雄氏(副住職)						
対象文化財	彫刻	県指定:	件	国宝:	1件	重文:	3件
	建造物	県指定:	2件 2棟	国宝:	件 棟	重文:	2件 2棟

地震対策

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済 <input type="radio"/> B:一部実施済 <input checked="" type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	
	今後の予定	
	要望	
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input checked="" type="checkbox"/> 地震対策は特に実施していない。古来からの日本建築の修理は本堂以外は近年実施してきた。
	今後の予定	本堂(県指定)はいずれ半解体の必要があるが県と相談して行う予定。楼門(県指定)は昭和40~50年代に解体修理済み。なお昨年発生した本堂周辺の9か所の「がけ崩れ」は国・県・同寺で復旧工事中。
	要望	文化財行政には手厚い予算とサポートを希望する。

防火対策

①対策の現況	<input checked="" type="radio"/> A:実施済 <input type="radio"/> B:一部実施済 <input type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	火災報知機は各室に設置。本堂等景観に配慮すべき場所には空気管式の火災報知機を設置。貯水槽は山の上であり、100tの水を貯蔵。(いざという時15分間の消火可能)。消火器は年1回立ち入り検査あり。同寺で年1回消防訓練あり。
	今後の予定	特になし
	要望	特になし
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input type="checkbox"/> その他( )
	今後の予定	
	要望	

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査対象先	岡寺(真言宗豊山派)
-------	------------

獣害・白アリ等の対策		
① 獣害等被害	<input checked="" type="radio"/> A: 経験あり	<input type="radio"/> B: 経験なし
② ①の回答が Aの場合	どのような被害か	天井裏にはアライグマやムササビの被害は認められるが、特に対策はしていない。猪や鹿対策は何キロにも及ぶ電気柵を実施して一定の効果はある。シロアリ駆除は宮大工の会社に対応してもらっている。
③ 今後	今後の予定、要望	今後も適宜対応していく。

楼門(手前・県指定)と本堂(奥・県指定)



龍蓋池のそばの放水銃



寺務所の火災受信機



寺務所の放水銃制御盤



書院(重文)



【調査票記入者(亀田幸英)の感想】

県指定文化財の本堂はいずれ半解体を考えており県と協議中。平成29年の境内裏の広範な「がけ崩れ」は国・県・同寺で復旧工事中。行政にはサポートを希望しておられた。防火対策は充実している。